

議 事 概 要

【第3回】新型コロナウイルス感染症の影響等に係る緊急経済対策本部会議

1. 日時 令和2年11月9日（金） 11:05～11:30

2. 場所 県庁6階 第1・第2特別会議室

3. 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、
平敷 秘書防災統括監、池田 総務部長、宮城 企画振興統括監、
松田 環境部長、名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、
長嶺 農林水産部長、嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、
上原 土木建築部長、伊川 会計管理者、棚原 企業局長、金城 教育長、
小林 警備部長、我那覇 病院事業局長

4. 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響に係る経済対策関係団体会議の開催概要について

① 報告内容

- ✓ 10月21日に、「新型コロナウイルス対策に係る沖縄県の経済対策基本方針」についての意見を聴くため、「経済対策関係団体会議」を開催した。
- ✓ 会議前の作業として、構成団体等へ「改定案の方向性」を示して、意見照会を行い、91件の意見をいただいた。その後、各部局へ対応方針の策定を依頼し、それを基に経済対策基本方針の素案を策定した。
- ✓ 会議内では、設置要綱について、機動的かつ柔軟な意見交換を行うため「幹事会」を設置することで承認を得た。
- ✓ また、経済対策基本方針の素案を説明し、当日出席いただいた構成員より40件の追加意見をいただいた。

5. 議題

(1) 経済団体等からの意見の改定案への反映について

(2) 新型コロナウイルス対策に係る沖縄県の経済対策基本方針（改定案）について

① 議事説明（議題(1)と議題(2)について一括して説明）

（議題(1)について）

- ✓ 経済対策関係団体会議等からの主な意見については、「事業の継続」を「企業力の強化」と別立てにさせていただきたい。デジタル化を協力的に押し進めていただきたい。GoTo キャンペーン等の「需要喚起策」について強力に進めていただきたいなど多くの意見をいただいた。

（議題(2)について）

- ✓ 「事業継続」については、同方針の素案では「企業力の強化」の文中にあったが、経済団体からの意見も踏まえ、別立てで記載している。
- ✓ 「雇用の維持」については、「沖縄県雇用対策アクションプラン」における対応策を示し、新規学卒者の採用枠を確保することの重要性の認識共有や、国へ支援対象の拡大や延長についても働きかけていくなどの内容を追記している。
- ✓ デジタルトランスフォーメーションの推進に併せて、人材の育成、他産業におけるデジタルトランスフォーメーションに向けた意識改革への取組について検討していくといった内容を追記している。
- ✓ TACO の運営については、感染の状況、旅行者の渡航状況等を踏まえ、適宜見直していくといった内容を追記している。
- ✓ 「医療体制の拡充」については、宿泊療養施設を沖縄本島、宮古、八重山地区に確保したこと、また、入院医療施設のない離島で、感染者が発生した場合の搬送体制についても、追記している。
- ✓ 全国知事会を通じて、GoTo キャンペーン事業の継続等を国に要望し、継続的な需要喚起が図られるよう取り組んでいくといった内容を追記している。

② 参加者意見

- ✓ 感染対策と経済対策を両輪として進めていく場合、県の一方的な感染防止対策、経済対策とならないよう各業界の理解と協力を得ながら対策を講じる必要がある。
- ✓ 県民は、コロナウイルスに慣れてきてしまい、第2波が起こる前の生活の様式に戻りつつあり、懸念を持たなければならない。コロナウイルス感染拡大防止策は業界も努力をしているが、そのための出費投資などは限界を超えている状況もある。県が、県民に向けて感染拡大防止、あるいは体力や免疫力の向上について発信をしていくことも非常に大事だと思う。

③ 決議

- ✓ 案のとおり決議し、基本方針の改定版については、11月9日の記者会見にて公表することとし、閉会した。

令和2年11月20日

〔商工労働部 産業政策課〕